

目標達成計画

事業所名 グループホーム幸楽の里

作成日：平成 22 年 5 月 28 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	40	献立は職員だけで決めている。利用者の意見が反映されていない。	食に対する興味を持続させる事で日々の生活がイキイキしたものになるよう支援する。	※献立作成の際は食べたい物をよく聞いてその意見を反映させる。 ・まずは、週3回 水・木・金の夕食よりはじめる。 ・利用者の反応を見ながら曜日を増やして行く。 ・献立を楽しみながら選択や決められるような対応を考える。	3ヶ月
2	49	利用者さんの目的を伴わないフラッグ！と戸外に出る行動に職員の気づきの遅れが多々ある。	短い言葉なり、利用者さん間の語らいの中からその後の行動が、察知できるよう努力する。	※利用者さんの行動をスタッフ皆が把握するとともに、天気の良い日は意識的に屋外に出る事を取り入れる。 ・車イス使用の方とお元気な方と職員。 ・仲の良い利用者さんと職員。 ・外食を含め、各ユニットでの車を使用しての外出はある程度、年間計画を作り計画を立てる。 (担当職員を決める)	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。